

第8期介護保険事業計画実施状況モニタリング 令和3年度上半期（4～9月）

モニタリング実施日：令和3年12月10日

1. 認定者数

(人)

		計画値	実績値	差異
高齢者数		48,259	48,207	-0.1%
年齢階級	前期高齢者	22,894	22,873	-0.1%
	後期高齢者	25,365	25,334	-0.1%
要介護認定者数		9,960	9,903	-0.6%
年齢階級	前期高齢者	958	949	-0.9%
	後期高齢者	9,002	8,954	-0.5%
要介護認定率		20.6%	20.5%	-0.1%
年齢階級	前期高齢者	4.2%	4.1%	-0.1%
	後期高齢者	35.5%	35.3%	-0.2%

2. 受給者数

(人)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	6,126	6,530	6.6%
	訪問入浴介護	1,050	1,025	-2.4%
	訪問看護	840	981	16.8%
	訪問リハビリテーション	924	1,102	19.3%
	居宅療養管理指導	918	1,043	13.6%
	通所介護	7,704	7,810	1.4%
	通所リハビリテーション	2,646	2,843	7.4%
	短期入所生活介護	6,366	6,973	9.5%
	短期入所療養介護（老健）	162	163	0.6%
	福祉用具貸与	16,728	16,533	-1.2%
	特定施設入居者生活介護	1,752	1,492	-14.8%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	204	239	-
	認知症対応型通所介護	324	249	-23.1%
	小規模多機能型居宅介護	1,614	1,490	-7.7%
	認知症対応型共同生活介護	3,336	3,320	-0.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	594	695	17.0%
	地域密着型介護老人福祉施設	396	312	-21.2%
	看護小規模多機能型居宅介護	378	280	-25.9%
施設サービス	地域密着型通所介護	2,934	3,194	8.9%
	介護老人福祉施設	7,266	7,238	-0.4%
	介護老人保健施設	4,128	4,017	-2.7%
介護予防支援・居宅介護支援		28,680	28,045	-2.2%

### 3. 給付費

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異
居宅サービス	訪問介護	611,441,500	594,253,676	-2.8%
	訪問入浴介護	63,376,000	54,918,959	-13.3%
	訪問看護	41,568,500	41,039,584	-1.3%
	訪問リハビリテーション	33,665,000	30,024,249	-10.8%
	居宅療養管理指導	11,123,000	5,768,738	-48.1%
	通所介護	556,100,000	502,818,230	-9.6%
	通所リハビリテーション	146,602,000	123,864,658	-15.5%
	短期入所生活介護	1,176,973,000	1,154,571,052	-1.9%
	短期入所療養介護（老健）	19,135,000	20,004,094	4.5%
	福祉用具貸与	190,040,000	185,495,759	-2.4%
	特定施設入居者生活介護	314,117,000	259,038,116	-17.5%
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	28,711,500	32,588,962	0.0%
	認知症対応型通所介護	47,484,500	29,124,400	-38.7%
	小規模多機能型居宅介護	278,592,500	254,973,475	-8.5%
	認知症対応型共同生活介護	839,840,000	835,720,260	-0.5%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	116,281,500	137,350,723	18.1%
	地域密着型介護老人福祉施設	112,044,000	85,631,684	-23.6%
	看護小規模多機能型居宅介護	106,309,000	77,546,984	-27.1%
	地域密着型通所介護	213,242,000	193,553,645	-9.2%
施設サービス	介護老人福祉施設	1,914,089,000	1,871,067,184	-2.2%
	介護老人保健施設	1,143,992,500	1,117,658,919	-2.3%
介護予防支援・居宅介護支援		410,302,000	394,522,540	-3.8%

### 4. 差異が生じている主な要因等について

#### ①認定者数

(状況)

高齢者数、認定者数ともわずかに実績値が計画値を下回っているが、それぞれの年齢階級ごとに見ても差異は1%未満となっており、概ね計画値どおりとなっている。

認定率については、認定者全体及び前期高齢者の認定率は約0.1%、後期高齢者の認定率は約0.2%減少している。

(要因)

認定者数がわずかではあるが減少した要因としては、①計画値よりも高齢者数が減少したこと、②新型コロナウイルス感染症の影響により、新規申請件数及び更新申請の申請率が減少したことが一因になっていると考えられる。

#### ②受給者数・給付費

(状況)

居宅サービス…通所系サービスが計画値を下回っている。

地域密着型サービス…認知症対応型通所介護、地域密着型介護老人福祉施設、看護小規模多機能型居宅介護が計画値を大きく下回っている。

施設サービス…計画値を下回っている。

(要因)

居宅サービス…通所系サービスの減少は、新型コロナウイルス感染症の影響と思われる利用控えが一因と考えられる。

地域密着型サービス…新型コロナウイルス感染症の影響と思われる利用控えが一因と考えられる。また、新規事業所が目標としていた稼働率に達しなかったことが一因と考えられる。

施設サービス…職員確保が困難となり整備が遅延したことが一因と考えられる。